

# 国際関係概論 19

林 光

2007年11月8日 木曜日

## 0 事務連絡

### 0.1 レポート

- ・いまだ答案用紙を受け取ってすらいない人 失格
- ・前回提出時に猶予された人 今回提出すること
- ・前期試験答案用紙は各自がしっかり管理すること
- ・きちんとした文章で書くこと<sup>1</sup>
- ・レポート作成にあたっての指示は守ること<sup>2</sup>

### 0.2 コメント

「今回は難しく感じた」  
申し訳ない。詰め込みすぎたかもしれません。

「通商レジームのところ、文字にしてほしい」  
それはご勘弁を。参考文献を読んで下さい。

「英文の宿題をまたやってほしい」  
そうですね。試しに出題してみます。

「士資格をとる勉強してます！」

レポートも頑張るとのことで大変結構なことです。  
別分野の勉強は、一見関係ないようできて、意外に役立ちます。ぜひ頑張ってください！

<sup>1</sup>ボンと簡条書きだけ提示しても説明にはならない。詩歌じゃないんだから体言止めは乱用しない。てにをは、係り結び、接続詞、主語 述語の対応...etc. を再確認せよ！

<sup>2</sup>左上をホチキス止め、分量を減らすため表紙なし両面で...etc.

## 1 国際収支

経常収支：モノの動き

資本収支：カネの動き

他に外貨準備残高，誤差脱漏

経常収支 + 資本収支 = 0

(複式簿記の原理より)

円高ドル安

日本の黒字

日本の金利 > 米金利

円安ドル高

日本の赤字

日本の金利 < 米金利

ちなみに

総需要： $Y = C + I + G + X$

総供給： $Y = C + S + T + M$

$$X - M = (S - I) + (T - G)$$

## 2 為替レートの決定

• フロー・アプローチ

• アセット・アプローチ

• 購買力平価 (PPP)

### 3 通貨レジーム

#### 3.1 固定相場制と変動相場制

1. 金本位制
2. ブレトンウッズ体制

#### 3.2 覇権安定論的説明

覇権安定論でうまく説明可能？

表 1: 覇権安定論？

制度	覇権	安定性
金本位制	英	安定
戦間期	英	不安定
Bretton Woods	米	安定
変動制	米	不安定

#### 3.3 基軸通貨

基軸通貨 = 米ドル cf. 基軸言語 = 英語

##### 3.3.1 無根拠性

ドルが基軸通貨なのはなぜか？  
 アメリカが強いから？  
 実際は戦後直後を頂点に下降傾向

貨幣 = モノ？ しかしモノとしての価値 ×  
 なぜ流通？  
 強制したから？<sup>3</sup>  
 国の負債だから？<sup>4</sup>

なぜ一万円もらってうれしいか？  
 他の人が受け取ってくれるから！

商品も同じ．他者が価値を与える．  
 では，貨幣と商品の違いは？

商品の価値 他人が実際に欲しい  
 貨幣の価値 他人が欲しいからではなく，また別の  
 他人が受け取ってくれるから！  
 = 無限後退．×最終的な引き受け手．どこにも×根拠．

##### 3.3.2 シニョレッジ

シニョレッジ 過剰発行 ハイパーインフレの危険性

#### 3.4 トリレンマ

1. 為替相場の固定
  2. 国際資本移動の自由
  3. 金融政策の自律性
- マンデル・フレミングモデル<sup>5</sup>

### 4 レポート

次の英文を和訳せよ（提出は任意）．

“A good cause seldom triumphs unless someone’s interest is bound up with it.” Free trade is the hypocrisy of the export interest, the clever device of the climber who kicks the ladder away when he has attained the summit of greatness. But in the English case it was more a view of the world at peace, with cosmopolitan interests served as well as national.

### 5 参考文献

- 国際政治経済（飯田敬輔：東大出版会）
- アクセス国際政治経済論
- 二十一世紀の資本主義論（岩井克人：筑摩書房）
- 資本主義から市民主義へ（岩井克人：新書館）
- マクロ経済学のナビゲーター（脇田成：日本評論社）

<sup>3</sup> 皇朝十二銭は強制しても×流通 宋銭は強制しなくても流通  
<sup>4</sup> cf. 国債 日本銀行券は利子つかない&償還しなくてよい

<sup>5</sup> マンデル・フレミングモデルによれば，為替相場の安定，国際資本移動の自由，金融政策の自律性，という三つの政策課題のうち同時に達成できるのは二つまで（いわゆるトリレンマ）